

白出

1941

牛第三四七六部隊等機關銃由隊人員表

(他部隊等轉屬全)

zon

1780  
350  
460

2590







昔類の子受領 隨地配領 一七七 德新組 不調

梅安 照臨 一 前房 新屋 殿 天降 殿 在 湯 所

石 明 梅 安 持 續 殿 天 降

石 三 石 宮 崎 合

石 福 岡 合

石 靜 岡 合

石 大 阪 合

石 新 津 合

石 大 阪 合

石 山 形 合

石 福 井 合

石 浦 和 合

徽 集 年 臺 氏 名

昭 一 五 兵 山 櫻 米 藏

昭 一 口 兵 米 田 藏

大 三 兵 植 田 藏

昭 八 上 井 作 藏

昭 一 五 上 山 本 藏

昭 一 五 上 會 田 石 夫

昭 九 上 夏 井 重 夫

昭 九 上 小 堂 長 八

昭 一 石 一 島 田 政 吉

昭 一 一 一 珠 川 藏



Handwritten notes on lined paper, possibly a ledger or account book. The text is written in a cursive or shorthand style and is organized into columns. The entries include:

DATE	DESCRIPTION	AMOUNT
1891	...	...
1892	...	...
1893	...	...
1894	...	...
1895	...	...
1896	...	...
1897	...	...
1898	...	...
1899	...	...
1900	...	...

Additional notes and calculations are visible at the bottom of the page, including a circled 'R' and various numerical figures.





〔筆者注：本資料は藤江正夫氏所蔵の「中隊戦死者名簿」を複製したものである。〕

中隊本島山第3476部隊戦死不明生存者名簿(持槍科)

中隊 藤江正夫調査

数	等級	氏名	名	氏名	等級	教	摘要	出身地	戦死日時	戦死別	戦死日時	出身地	摘要
1	大佐	金山均	均	坪山正三郎	中尉	44		高知市	6月20日	戦死甲	5月下旬		
2	少佐	鈴木権八	八	三野仁	見士	45		愛知県	6月20日	乙	不明		
3	中尉	鶴田甚三郎	三郎	桜庭信男	中尉	46		函館市	6月下旬	不明	不明	東京都	
4	少尉	阿部英男	英男	難波勝夫	少尉	47				戦死乙	6月17日	創設市	
5	少尉	上野重雄	重雄	三宅政美	見士	48				乙	不明		
6	少尉	福山文雄	文雄	渡辺久章	中尉	49				不明	不明	細走所	
7	少尉	篠崎秀雄	秀雄	中樫徳治	少尉	50		北海道		戦死乙	6月中旬		
8	少尉	瀬古善男	善男	高橋建考	見士	51				生存	復員後	東京都	学歴(生)
9	少尉	福岡敏太郎	敏太郎	和田博	大尉	52		列島		戦死甲	5月4日	畑芝町	
10	大尉	丸北算治	算治	市本正夫	中尉	53		豊橋市	5月4日	甲	5月4日		
11	中尉	野村清二	清二	瀬尾(不詳)	少尉	54		函館市		乙	5月中旬		
12	少尉	大山朝雄	朝雄	佐藤誠	大尉	55		樺太	6月中旬	不明	不明		
13	少尉	仲里朝雄	朝雄	村西孝一	少尉	56		伊予		戦死乙	6月中旬		
14	少尉	喜多治夫	治夫	佐藤長丸	大尉	57		長門	5月4日	甲	6月下旬		
15	少尉	古屋弘三	弘三	古橋豊治	大尉	58		留萌市		不明	5月4日		
16	見士	鶴岡文吾	文吾	小笠原明	少尉	59		北海道		不明	不明		
17	中尉	大野卓治	卓治	青木和雄	中尉	60			6月初旬	戦死甲	5月中旬	函館市	
18	少尉	阿部紀一	紀一	石川光雄	見士	61			4月29日	乙	不明		
19	中尉	甘利栄二	栄二	酒谷正	少尉	62		四国	6月下旬	乙	不明	札幌市	
20	中尉	丸子清雄	清雄	宇野健三	見士	63			5月2日	乙	不明	創設	
21	見士	並木信雄	信雄	清岡良一	中尉	64		北海道	5月16日	乙	5月中旬		
22	見士	小岩井茂	茂	山之上昇	見士	65		札幌市	復員後	生存	復員後	札幌市	(生)
23	中尉	小泉広治	広治	桂田己之吉	中尉	66		小樽市	6月17日	戦死乙	5月4日	札幌市	
24	少尉	倉前兼太郎	兼太郎	岸達左作	少尉	67		小樽市	5月2日	甲	5月4日	茅室町	
25	中尉	山田博	博	岡島夏造	少尉	68		札幌市	5月4日	甲	5月4日	旭川市	
26	少尉	藤江正夫	正夫	石(不詳)	見士	69		池田町		生存	不明		
27	見士	新田武	武	近江栄一	中尉	70		輪島市	6月20日	戦死乙	6月初旬	函館市	
28	中尉	藤原春	春	宮田伝助	中尉	71		札幌市	5月4日	甲	不明	熊本	
29	見士	木越(不詳)	(不詳)	橋本弥五郎	見士	72			5月2日	乙	不明		
30	大尉	深見八千代	八千代	榊田善成	中尉	73		九州	6月17日	乙	4月28日	旭川市	
31	中尉	工藤新平	新平	畑野正光	中尉	74			6月17日	乙	6月下旬	函館市	
32	少尉	金谷武文	武文	野村(不詳)	見士	75		北見	6月20日	甲	不明		
33	少尉	佐藤秀雄	秀雄	荒島健吉	少尉	76			不明	乙	6月17日	旭川市	
34	少尉	佐藤		白田十秋	見士	77			不明	甲	4月29日		
35	少尉	南正男	正男	高見澤義美	少尉	78			不明	乙	不明	本別町	
36	少尉	澤利彦	利彦	生射良郎	少尉	79		北海道	不明	乙	6月22日	尾志産	
37	少尉	灰藤		藤嶋茂樹	少尉	80		北海道	不明	生存		札幌市	復員後(生)
38	中尉	如藤恒吉	恒吉		中尉			札幌市	復員後	生存			
39	少尉	中		考	少尉			新得	6月16日	戦死甲			
40	少尉	穂平		留眼	少尉			北海道	不明	不明			
41	見士	丸山一	一	豊	見士				不明	不明			
42	中尉	辰田不朽	不朽		中尉			札幌市	5月中旬	戦死甲			

備考：1. 本名簿は終戦後11月沖原収容所に於て調査せられたり  
 2. 見士(見守り)は昭和20年2月増尾第32軍戦没者の係り  
 3. 戦死甲は確実なもので、戦死乙は確拠内生存者より集めた30の戦死  
 戦死確実と判断す猶詳細は藤江宛連絡済み  
 4. 戦死日時不明5日は中頭地区(伊那第一首尾)の戦死(従って)6月以降  
 下面は首尾不明5日と推定され、6月に入るとは高尾山麓第一  
 八尾隊毎に推定されたと判断して可也